

期 日

令和6年（2024年）7月30日（火）

時 間

10時00分～16時00分（受付9時30分）

場 所

東北歴史博物館（講堂）

多賀城市高崎1丁目22-1

申込み

右のQRコードまたは  
下記URLよりお申し込みください。  
<https://forms.office.com/r/h5WVpqB05S>

※対象 県内の教育関係者（校種不問）  
※定員 250名（参加費無料）  
※当日は、会場からライブ配信を行います。



申込〆切7月25日（木）

# 共に学ぶ 第Ⅲ期 令和3年度～令和5年度 教育推進モデル事業 フォーラム

障害のある子もない子も、共に学ぶ。  
宮城県の「共に学ぶ」の実践を共有し、  
「共に学ぶ教育」について考えましょう。

共に学ぶ教育推進モデル事業とは、特別な支援が必要な児童生徒が地域の学校に在籍し、障害のない児童生徒と「共に学ぶ」場合に必要の効果的な教育方法や校内体制の確立を目指すものです。

宮城県教育委員会では、平成27年度から9年間に渡り、県内にモデル校を指定して、各種専門家、指導主事、特別支援学校地域支援担当者等の派遣を行いながら事業を展開しました。

第Ⅲ期は、通常学級におけるユニバーサルデザインによる授業づくりを中心に実践を重ねてきました。

共生社会の実現に向けた「共に学ぶ教育」について、モデル校の実践を振り返りながら共に考える機会にしましょう。

## 午前：パネルディスカッション

### パネリスト

- 東北福祉大学 教授 大西 孝志 氏  
東北福祉大学 教授 黄 淵熙 氏
- ・ユニバーサルデザインによる授業づくり  
角田市立桜小学校、角田市立北郷小学校
  - ・ユニバーサルデザインを取り入れた指導の工夫  
角田市立北角田中学校
  - ・教育的ニーズに応じた支援の拡充、校内体制の整備  
角田高等学校
  - ・ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた授業づくり  
大崎市立松山小学校
  - ・ユニバーサルデザインを生かした授業づくり  
大崎市立松山中学校
  - ・教職員への理解・啓発、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた取組  
松山高等学校
- コーディネーター  
東北大学大学院 教授 野口 和人 氏

## 午後：講演会

- 講師 独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所  
インクルーシブ教育システム推進センター  
上席総括研究員兼センター長 久保山 茂樹 氏

お問合せ

TEL 022-211-3647 宮城県教育庁特別支援教育課  
Email: tokusik@pref.miyagi.lg.jp（担当：大友）